

## 第1回政策討論会の概要及び主な意見等について

### ○協議事項

- ・「丹波」・「丹波篠山」ブランドの現状について

### ○概要

- ・丹波地域の自治体における「丹波」ブランドの活用状況について
- ・行政区等からみる「丹波篠山」地域の変化について
- ・「丹波篠山」イメージの創出について
- ・「丹波篠山」ブランドの振興について
- ・過去の市名検討について
- ・「丹波篠山」名称の混乱状況について

### ○主な意見等（Q：議員、A：座長又は事務局）

Q：「丹波ブランド」については、地域的な拡大をしているとの理解でよいか。

A：「丹波ブランド」については、丹波地域の各自治体において共有されてきたものであり、地域的な拡大があったとは考えていない。拡大されたと考える点は、従来の付加価値の源泉である「特産物」に、新たな付加価値の源泉として「暮らしかた」が加わっているのではないかと点である。

Q：「5. 「丹波篠山」の誤解③（概要資料P.21）」について、「近年のブランドイメージ？」の図において、摂津の国である三田市までもが丹波地域に加わっている意図は何か。

A：グルメ・レストランガイド「食べログ」等のインターネット情報サイトにおいて、三田市も「丹波篠山エリア」に含まれていることから加えている。